

資料 3

平成 28 年度

歳入歳出決算補充説明書

平成 29 年 10 月

農林水産部

農林水産部の所管する平成 28 年度歳入歳出決算につきまして、お手元の「平成 28 年度三重県歳入歳出決算に関する説明書」に基づき、ご説明申し上げます。

【一般会計の歳入決算】

まず、一般会計の歳入決算について、ご説明申し上げます。

予算現額	342 億	212 万	9,706 円
調定額	234 億	5,363 万	681 円
収入済額	234 億	4,927 万	4,561 円
不納欠損額		126 万	4,832 円
収入未済額		309 万	1,288 円

以下、項目ごとにご説明申し上げます。

第 7 款 分担金及び負担金

第 1 項 分担金

第 1 目 農林水産業費分担金 (40 頁)

予算現額	5 億	7,115 万	6,050 円
調定額	5 億	1,864 万	2,782 円
収入済額	5 億	1,864 万	2,782 円

これは、主として公共事業の地元分担金であります。

収入済額の主なものは、

科 目 (節)	収 入 済 額
県営かんがい排水事業費地元分担金	163,400,878円
中勢用水関連対策事業費地元分担金	58,836,118円
経営体育成基盤整備事業費地元分担金	237,781,527円

第2項 負担金

第1目 民生費負担金（40頁）のうち、当部関係は、

予算現額	3万9,000円
調定額	3万8,708円
収入済額	3万8,708円

これは、熊本県地震救援派遣に係る負担金であります。

第3目 農林水産業費負担金（42頁）

予算現額	13億6,345万4,871円
調定額	9億7,682万5,810円
収入済額	9億7,682万5,810円

これは、主として公共事業の市町負担金であります。

なお、予算現額に対して、3億8,662万9,061円の減収となりましたが、これは主として、

県営かんがい排水事業費負担金	▲1億2,779万8,815円
経営体育成基盤整備事業費負担金	▲1億9,936万7,492円

などで、主に事業の翌年度への繰越によるものであります。

収入済額の主なものは、

科 目 (節)	収 入 済 額
県営かんがい排水事業費負担金	241,377,636円
湛水防除事業費負担金	76,030,000円
県営ため池等整備事業費負担金	61,307,600円
経営体育成基盤整備事業費負担金	354,640,508円

第8款 使用料及び手数料

第1項 使用料

第5目 農林水産使用料 (50頁)

予算現額	1,144万3,000円
調定額	1,119万3,848円
収入済額	1,119万3,848円

これは、農業大学校授業料、建物使用料等の収入であります。

収入済額の主なものは、

科 目 (節)	収 入 済 額
農業大学校授業料	5,732,400円
漁港施設使用料	2,083,725円
建物使用料	2,184,195円

第2項 手数料

第5目 農林水産手数料 (60頁)

予算現額	4,983万2,000円
調定額	5,079万4,010円
収入済額	5,079万4,010円

これは、家畜伝染病予防検査・注射手数料、漁船登録手数料等の収入であります。

収入済額の主なものは、

科 目 (節)	収 入 済 額
家畜伝染病予防検査・注射手数料	20,480,820円
漁船登録手数料	10,071,800円
狩猟免許等手数料	9,558,900円

第9款 国庫支出金

第1項 国庫負担金

第5目 農林水産業費負担金 (74頁)

予算現額	57億 9,843万 1,650円
調定額	34億 4,545万 2,227円
収入済額	34億 4,545万 2,227円

これは、公共事業等の実施に伴う国庫負担金であり、予算現額に対し、23億5,297万9,423円の減収となりましたが、これは主として

県営かんがい排水事業費負担金	▲6億 8,469万 1,300円
経営体育成基盤整備事業費負担金	▲11億 2,533万 1,680円
農業用施設アスベスト対策事業費負担金	▲2億 375万 3,000円
基幹土地改良施設防災機能拡充保全事業費負担金	▲1億 8,400万 4,700円

などで、主に事業の翌年度への繰越によるものであります。

収入済額の主なものは、

科 目 (節)	収 入 済 額
県営かんがい排水事業費負担金	694,928,500円
経営体育成基盤整備事業費負担金	1,634,581,370円
基幹土地改良施設防災機能拡充保全事業費負担金	424,242,300円

第8目 災害復旧費負担金（78頁）のうち、当部関係は、

予算現額 6億9,461万6,816円

調定額 6億3,481万2,599円

収入済額 6億3,481万2,599円

これは、林道災害復旧事業などに係るものであります。

収入済額の主なものは、

科 目 (節)	収 入 済 額
団体営災害耕地復旧事業費負担金	294,272,000円
林道災害復旧費負担金	308,074,000円

第2項 国庫補助金

第5目 農林水産業費補助金（92頁）

予算現額 117億2,614万7,540円

調定額 65億3,864万9,774円

収入済額 65億3,864万9,774円

これは、農林水産業の事業実施に係る国庫補助金であります。

なお、予算現額に対し、51億8,749万7,766円の減収となりましたが、これは主として、

強い水産業づくり交付金	▲2億 451万 2,000円
農山漁村地域整備交付金	▲1億 7,259万 1,205円
水産物供給基盤整備事業費補助金	▲2億 2,531万 2,000円
水産資源環境整備事業費補助金	▲2億 420万円
合板・製材生産性強化対策事業費補助金	▲33億 2,030万円

などで、主に事業の翌年度への繰越によるものであります。

収入済額の主なものは、

科 目 (節)	収 入 済 額
農山漁村地域整備交付金	1,390,537,295円
治山事業費補助金	575,567,682円
水産資源環境整備事業費補助金	684,200,000円
多面的機能支払交付金	710,438,866円

第3項 委託金

第5目 農林水産業費委託金 (110頁)

予算現額 8,935万 4,000円

調定額 1億 260万 1,365円

収入済額 1億 260万 1,365円

これは、地域創生人材育成事業等に係る委託金の収入であります。

収入済額の主なものは、

科 目 (節)	収 入 済 額
国庫委託試験研究費委託金	16,288,000円
地域創生人材育成事業委託金	74,672,000円

第 10 款 財産収入

第 1 項 財産運用収入

第 1 目 財産貸付収入（116 頁）のうち、当部関係は、

予算現額 1 万 2,000 円

調定額 1 万 2,099 円

収入済額 1 万 2,099 円

これは、所管県有財産の貸付収入であります。

第 2 目 利子及び配当金（116 頁）のうち、当部関係は、

予算現額 138 万 1,000 円

調定額 111 万 1,692 円

収入済額 111 万 1,692 円

これは、農地中間管理事業等推進基金等の利子収入であります。

第 3 目 特許権等運用収入（116 頁）のうち、当部関係は

予算現額 619 万 4,000 円

調定額 650 万 2,372 円

収入済額 650 万 2,372 円

これは特許権の実施許諾に伴う収入であります。

第 2 項 財産売払収入

第 1 目 不動産売払収入（116 頁）のうち、当部関係は、

予算現額 124 万 5,000 円

調定額 124 万 4,538 円

収入済額 124万 4,538円

これは、所管する普通財産の売払収入であります。

第2目 物品売払収入（116頁）のうち、当部関係は、

予算現額 6,574万 3,000円

調定額 7,124万 5,136円

収入済額 7,124万 5,136円

これは、畜産関係の試験研究に係る牛、豚等の売払収入等であり
ます。

第3目 生産物売払収入（118頁）のうち、当部関係は、

予算現額 8,040万 3,000円

調定額 8,340万 7,645円

収入済額 8,340万 7,645円

これは、生産種苗や農業試験・畜産関係等に係る野菜、生乳等の
売払収入であります。

収入済額の主なものは、

科 目 (節)	収 入 済 額
農業試験関係生産物売払収入	34,075,423円
畜産関係生産物売払収入	27,117,085円
生産種苗売払収入	20,377,636円

第12款 繰入金

第1項 特別会計繰入金

第1目 他会計繰入金（124頁）のうち、当部関係は、

予算現額	10億8,568万4,000円
調定額	10億8,429万2,311円
収入済額	10億8,429万2,311円

これは、水道事業会計等からの繰入金であります。

第2項 基金繰入金

第1目 基金繰入金（124頁）のうち、当部関係は、

予算現額	18億5,072万8,000円
調定額	17億7,969万7,825円
収入済額	17億7,969万7,825円

これは、みえ森と緑の県民税基金等からの繰入金であります。

なお、予算現額に対し、7,103万175円の減収となりましたが、これは、主として事業実績の減に伴い農地中間管理事業等推進基金等からの繰入金が減となったものであります。

収入済額の主なものは、

科 目（細節）	収 入 済 額
森林整備加速化・林業再生基金繰入金	415,933,948円
みえ森と緑の県民税基金繰入金	1,133,771,012円
農地中間管理事業等推進基金繰入金	164,936,443円

第 13 款 繰越金

第 1 項 繰越金

第 1 目 繰越金 (126 頁) のうち、当部関係は、

予算現額 6 億 2,245 万 5,779 円

調定額 6 億 2,245 万 5,779 円

収入済額 6 億 2,245 万 5,779 円

これは、平成 27 年度から平成 28 年度に繰り越した事業に係る特定財源であります。

第 14 款 諸収入

第 4 項 貸付金元利収入 (128 頁) のうち、当部関係は、

予算現額 1 億 8,758 万 1,000 円

調定額 1 億 8,758 万 451 円

収入済額 1 億 8,758 万 451 円

これは、森林育成促進資金貸付金等に係る元利収入等であります。

収入済額の内訳は、

科 目 (目)	収 入 済 額
森林育成促進資金貸付金元利収入	130,000,000 円
森林整備加速化・林業再生基金事業貸付金元利収入	50,000,000 円
就農支援資金貸付金返還金収入	7,580,451 円

第 5 項 受託事業収入

第 4 目 農林水産関係受託事業収入 (134 頁)

予算現額 3 億 5,236 万 3,000 円

調定額 2 億 6,021 万 4,156 円

収入済額 2億6,021万4,156円

これは、競争的研究プロジェクト受託事業、漁港海岸保全受託事業等に係る収入であります。

なお、予算現額に対し、9,214万8,844円の減収となりましたが、これは、主に事業の翌年度への繰越によるものであります。

収入済額の主なものは、

科 目 (節)	収 入 済 額
競争的研究プロジェクト受託事業収入	124,997,133円
漁港海岸保全受託事業収入	81,060,000円

第6項 収益事業収入

第1目 宝くじ収入 (138頁)のうち、当部関係は、

予算現額 1億3,528万3,000円

調定額 1億2,637万4,992円

収入済額 1億2,637万4,992円

であります。

第8項 雑入

第2目 雑入 (138頁)のうち、当部関係は、

予算現額 7,368万円

調定額 7,621万1,364円

収入済額 7,486万3,864円

収入未済額 134万7,500円

これは、主として東日本大震災等の災害復旧対応に係る派遣職員の給与等負担金等の収入であります。

収入未済額は、平成 28 年度中に発生した新規就農者総合支援事業費補助金返還金であります。

収入済額の主なものは、

科 目 (細節)	収 入 済 額
雑入	59,888,365円
国庫返還金等	8,332,871円

第 3 目 過年度収入 (142 頁) のうち、当部関係は、

予算現額	665 万 8,000 円
調定額	775 万 5,061 円
収入済額	498 万 6,441 円
不納欠損額	126 万 4,832 円
収入未済額	150 万 3,788 円

これは、主として契約解除に伴う返還金等であります。

不納欠損額は、前払金返還遅延利息、契約解除に伴う違約金などで、三重県会計規則等に基づき、不納欠損処分を行ったものです。

収入未済額は、新規就農者総合支援事業費補助金返還金及び延滞金等であります。

第 5 目 弁償金 (142 頁) のうち、当部関係は、

予算現額	43 万円
調定額	67 万 526 円
収入済額	43 万 526 円
収入未済額	24 万円

これは、交通事故に伴う弁償金で、収入済額は、公用車の修繕費

用を事故の相手方から受け入れたものであります。

収入未済額は、公用車の交通事故に基づく損害賠償金であります。

第6目 違約金及び延納利息（142頁）のうち、当部関係は、

予算現額	281万4,000円
調定額	284万3,611円
収入済額	284万3,611円

これは、契約解除に伴う返還金に係る延納利息等であります。

第15款 県債

第1項 県債

第4目 農林水産債（150頁）

予算現額	93億9,700万円
調定額	68億3,500万円
収入済額	68億3,500万円

これは、公共事業等に充当しており、予算現額に対し、25億6,200万円の減収となりましたが、主に事業の翌年度への繰越によるものであります。

収入済額の主なものは、

科 目 (節)	収 入 済 額
県営かんがい排水事業費充当	413,000,000円
治山事業費充当	841,000,000円
県単治山事業費充当	1,489,000,000円
経営体育成基盤整備事業費充当	911,000,000円
国営等関連対策事業費充当	995,000,000円

第9目 災害復旧債（162頁）のうち、当部関係は、

予算現額 2,800万円

調定額 2,800万円

収入済額 2,800万円

これは、平成27年治山施設災害復旧事業費等への充当であります。

収入済額の内訳は、

科 目 (節)	収 入 済 額
平成27年治山施設災害復旧事業費充当	16,000,000円
自然公園等施設災害復旧費充当	12,000,000円

以上が歳入の概要であります。

【歳出決算】

引き続き、一般会計の歳出決算についてご説明申し上げます。

予算現額	450億 9,654万 8,706円
支出済額	333億 1,395万 7,133円
繰越額	112億 8,824万 3,311円
不用額	4億 9,434万 8,262円

以下、項目ごとにご説明申し上げます。

第6款 農林水産業費（304頁）は、

予算現額	443億 5,345万 3,275円
支出済額	326億 3,424万 2,678円
繰越額	112億 3,796万 3,311円
不用額	4億 8,124万 7,286円

繰越額の主なものは、

合板・製材生産性強化対策事業費	31億 6,600万円
高度水利機能確保基盤整備事業費	21億 2,266万 2,000円
県営かんがい排水事業費	7億 9,465万円
基幹土地改良施設防災機能拡充保全事業費	5億 4,308万円

などであり、主な理由としましては、国の補正予算に伴う交付決定の時期などから、事業完了できなかったことによる繰越と、公共事業等において地元調整等に不測の日数を要したため、やむを得ず繰り越したものであります。

不用額の主なものは、事業の実施精査に伴う事業費の減等による執行残等であります。

以下、項目ごとにご説明申し上げます。

第1項 農業費 (304頁)

予算現額	109億 2,308万 1,000円
支出済額	104億 3,523万 2,501円
繰越額	1億 4,511万 7,000円
不用額	3億 4,273万 1,499円

繰越額の主なものは、

水田農業の技術開発研究基盤整備事業費 1億 586万 7,000円
などであり、国の補正予算に伴う交付決定の時期などから、事業完了
できなかったことにより、やむを得ず繰り越したものであります。

不用額の主なものは、人件費及び事業費精査による執行残であります。

以下、農業費の支出済額の内容をご説明申し上げます。

第1目 農業総務費 (304頁)

予算現額	84億 2,702万円
支出済額	83億 1,357万 6,472円
不用額	1億 1,344万 3,528円

となっております。

支出済額の主なものは、

事業目	支出済額	説明
農政総務費 (人件費)	82億 601万7,759円	農林水関係職員分
農政総務費 (一般管理事業費他)	8,280万6,552円	消耗品、備品購入 他

第2目 農林水産振興費 (306頁)

予算現額 4,797万 4,000円

支出額 4,456万 8,575円

不用額 340万 5,425円

となっております。

支出済額の主なものは、

事業目	支出済額	説明
ポストサミット三重の農林水産物の魅力総合発信事業費	2,116万5,669円	伊勢志摩サミットの開催を契機に高まった三重県産農林水産物の更なる情報発信を行うため、全国有数の生産を誇る茶や牡蠣、全国ネットワークの構築をめざす農福連携などについて「サミット」を開催、また首都圏等に向けて情報発信を行うことにより、需要拡大やそれらに対応する生産者の品質に対する意識向上を図るために要した経費。

みえの食バリューチェーン構築事業費	813万3,245円	美味しさや鮮度、健康や機能性などの消費者ニーズに的確に対応するため、食のバリューチェーン構築に関わる事業者との連携を促進し、バリューチェーン形成に向けたICTを活用した高度生産技術の実証やビッグデータの効果的な活用、機能性食品素材の開発や機能性表示の仕組みづくりなど、事業環境の整備に取り組むとともに、ICTや食分野で先進的な取組を行う国内外地域との連携に向けた検討に要した経費。
-------------------	------------	--

第3目 農業改良普及費 (306頁)

予算現額	4,315万5,000円
支出済額	4,206万3,635円
不用額	109万1,365円

となっております。

支出済額の内訳は、

事業目	支出済額	説明
農業経営体育成普及事業費	4,206万3,635円	経営体育成等の効率的な普及活動の実施に要した経費。

第4目 農業振興費 (308頁)

予算現額	8,922万3,000円
支出済額	8,651万3,322円
不用額	270万9,678円

となっております。

支出済額の主なものは、

事業目	支出済額	説明
みえフードイノベーション総合推進事業費	3,290万2,248円	農林水産資源を活用して、生産者、食品産業事業者、ものづくり企業等の多様な業種や、大学、研究機関、金融機関、及び市町、県など産学官のさまざまな主体の知恵や技術を結集し融合することにより、地域がかかえる課題を解決し、新たな商品やサービスを革新的に生み出す仕組みづくりの推進に要した経費。
中山間地域農業を起点とした雇用創出プロジェクト事業費	2,449万8,163円	中山間地域における「地域資源活用型の雇用の創出」及び「農村生活サポートサービスの実践」に係るモデルプロジェクトを支援するために要した経費。

第5目 農林漁業担い手対策費 (310頁)

予算現額 3億 6,042万 6,000円

支出済額 3億 2,921万 9,540円

不用額 3,120万 6,460円

となっております。

支出済額の主なものは、

事業目	支出済額	説明
新規就農者総合支援事業費	2億2,994万8,041円	青年の就農意欲の喚起と就農後の定着を図るため、国の青年就農給付金事業を活用した、就農に向けた研修を受ける新規就農希望者への青年就農給付金（準備型）の給付、及び経営が不安定な就農初期段階における新規就農者への青年就農給付金（経営開始型）の給付に要した経費。
農業研修教育支援事業費	4,680万7,766円	農業大学校の機能充実を図り、高度な技術及び経営の実践的な教育並びに同校の県民へのPR（開放講座等）に要した経費。

第6目 農作物対策費（312頁）

予算現額	5億9,821万円
支出済額	5億3,170万3,588円
繰越額	3,925万円
不用額	2,725万6,412円

となっております。

支出済額の主なものは、

事業目	支出済額	説明
農産物の生産振興事業費	3億7,327万3,771円	米・麦・大豆の生産性及び品質向上、また園芸特産物の生産振興等、「産地パワーアップ計画」に基づいた高収益な生産体系への転換に係る総合的支援などに要した経費。
卸売市場流通対策事業費	1億4,852万1,019円	卸売市場法及び三重県卸売市場条例に基づき、地方卸売市場等の指導・監督を行うとともに、三重県地方卸売市場の適正な運営を図るための特別会計への財源繰出に要した経費。

第7目 農水金融対策費 (314頁)

予算現額	7,321万7,000円
支出済額	7,311万8,311円
不用額	9万8,689円

となっております。

支出済額の主なものは、

事業目	支出済額	説明
農業経営近代化 資金融通事業費	7,203万4,311円	農業者の資本装備の高度化と経営の安定化及び近代化に必要な融通資金に対し、利子補給・補助を行い、適正かつ効果的な推進を図るために要した経費。

第8目 農業協同組合費 (314頁)

予算現額	75万円
支出済額	61万9,933円
不用額	13万67円

となっております。

支出済額の内訳は、

事業目	支出済額	説明
農協・農業共済指導事業費	61万9,933円	農業協同組合、農業共済団体等が地域農業の発展を支える組織として活発に活動できるよう、適正な事業運営の確保に向けた指導を行ったことに要した経費。

第10目 農林水産団体検査費 (316頁)

予算現額	239万8,000円
支出済額	226万4,328円

不用額

13万 3,672円

となっております。

支出済額の内訳は、

事業目	支出済額	説明
農林水産団体検査事業費	226万4,328円	農業協同組合、森林組合、水産業協同組合、土地改良区等、農業共済組合、及び農業信用保証団体の健全な育成を図るため、組織、業務及び会計の処理状況について、法に基づく検査の実施に要した経費。

第12目 農業経営対策費 (316頁)

予算現額 3億 4,110万 3,000円

支出済額 3億 1,053万 1,195円

不用額 3,057万 1,805円

となっております。

支出済額の主なものは、

事業目	支出済額	説明
地域捕獲力強化促進事業費	1億4,883万7,295円	野生鳥獣による農林水産業被害を軽減させるため、有害鳥獣捕獲の推進、支援を行うとともに、地域における効果的な捕獲を推進するための情報提供や、持続可能な捕獲体制を構築するための広域連携による一斉捕獲活動と、市町内において実施する共同捕獲活動などの支援に要した経費。

獣害につよい地域づくり推進事業費	7,845万5,316円	鳥獣被害防止特別措置法に基づき市町が作成した被害防止計画を達成するため、鳥獣被害防止施設整備や地域協議会での取組を支援するとともに、追い払いや侵入防止柵の整備などに取り組む集落の被害防止活動の支援に要した経費。
------------------	--------------	---

第13目 農林漁業経営体育成費 (318頁)

予算現額 5億 7,732万 8,000円

支出済額 4億 4,760万 3,871円

不用額 1億 2,972万 4,129円

となっております。

支出済額の主なものは、

事業目	支出済額	説明
地域農政推進対策事業費	3億1,984万1,109円	効率的かつ安定的な農業経営が、農業生産の相当部分を担うような農業構造を確立するため、認定農業者の育成、農業経営の法人化などの担い手育成対策や、農業経営基盤強化のための農地の利用集積推進に要した経費。
農林水産業版プラットフォーム整備事業費	1億2,509万 65円	担い手の確保・育成や効率的な経営体の育成などの重要課題に対応するため、県、関係機関、関係団体の連携を強化した総合推進体制（農林水産業版プラットフォーム）を確立するとともに、その中核となる支援機関である（公財）三重県農林水産支援センターによる新規就農者及び農業への企業参入の支援、担い手への農地の集積・集約化による農業経営の生産性の向上のための取組に要した経費。

第14目 農業試験研究費 (320頁)

予算現額	3億 6,227万 7,000円
支出済額	2億 5,344万 9,731円
繰越額	1億 586万 7,000円
不用額	296万 269円

となっております。

支出済額の主なものは、

事業目	支出済額	説明
農業技術開発推進費	1億2,708万7,000円	農業の発展に資する高度な技術開発を推進するために要した経費。
農業試験研究管理費	1億 711万8,835円	農業研究所の運営及び施設や試験ほ場の管理に要した経費。

第2項 畜産業費 (322頁)

予算現額	5億 875万 9,000円
支出済額	3億 3,307万 207円
繰越額	1億 6,508万 3,000円
不用額	1,060万 5,793円

繰越額の主なものは、

三重の畜産成長産業化促進事業費 1億 6,508万 3,000円

であり、国の交付決定の時期などから、事業完了できなかったことにより、やむを得ず繰り越したものであります。

また、不用額の主なものは、事業の実施精査に伴う事業費の減等に

よる執行残であります。

以下、畜産業費の支出済額の内容をご説明申し上げます。

第1目 畜産振興費 (322頁)

予算現額	3億 2,457万円
支出済額	1億 5,457万 1,885円
繰越額	1億 6,508万 3,000円
不用額	491万 5,115円

となっております。

支出済額の主なものは、

事業目	支出済額	説明
食肉センター流通対策事業費	1億1,038万2,984円	基幹食肉処理施設である四日市、松阪の各食肉センターの運営を担う(株)三重県四日市畜産公社、(株)三重県松阪食肉公社の安定的な経営と安全・安心な食肉流通の促進を図るために要した経費。
三重の畜産成長産業化促進事業費	2,103万8,546円	厳しい畜産経営環境の中、本県畜産業の成長産業化を図るため、生産コストの低減や、生産物の付加価値化等に向けた各畜種ごとの課題等の解決への取組等に要した経費。

第2目 家畜保健衛生費 (322頁)

予算現額	7,611万 9,000円
支出済額	7,538万 9,805円
不用額	72万 9,195円

となっております。

支出済額の主なものは、

事業目	支出済額	説明
家畜衛生防疫事業費	6,818万1,525円	高病原性鳥インフルエンザなど、家畜の監視伝染病の発生予防・まん延防止のための畜産農家への立入検査や、家畜の飼養衛生管理の指導に要した経費。

第3目 畜産業試験研究費 (324頁)

予算現額	1億 807万円
支出済額	1億 310万 8,517円
不用額	496万 1,483円

となっております。

支出済額の内訳は、

事業目	支出済額	説明
畜産業試験研究管理費	6,179万 298円	畜産研究所における一般運営管理及び家畜管理に要した経費。
畜産業技術開発推進費	4,131万 8,219円	県内畜産業の生産性の向上につながる試験研究に要した経費。

第3項 農地費 (326頁)

予算現額	157億 8,426万 4,740円
支出済額	110億 4,728万 4,133円
繰越額	47億 1,996万 7,000円
不用額	1,701万 3,607円

繰越額の主なものは、

高度水利機能確保基盤整備事業費	21億 2,266万 2,000円
県営かんがい排水事業費	7億 9,465万円
基幹土地改良施設防災機能拡充保全事業費	5億 4,308万円
農業用施設アスベスト対策事業費	3億 8,966万円

などであり、国の補正予算に伴う交付決定の時期などから、事業完了できなかったことによる繰越と、公共事業において工法等の計画変更により不測の日数を要したため、やむを得ず繰り越したものであります。

また、不用額の主なものは、事業の実施精査に伴う事業費の減等による執行残であります。

以下、農地費の支出済額の内容をご説明申し上げます。

第1目 農地総務費 (326頁)

予算現額	700万 1,000円
支出済額	585万 2,128円
不用額	114万 8,872円

となっております。

支出済額の内訳は、

事業目	支出済額	説明
農地総務費	585万 2,128円	換地清算金及び過年度未登記処理等に要した経費。

第2目 土地改良費 (326頁)

予算現額	82億 509万 3,700円
支出済額	49億 5,481万 7,595円
繰越額	32億 4,848万 5,000円
不用額	179万 1,105円

となっております。

支出済額の主なものは、

事業目	支出済額	説明
高度水利機能確保基盤整備事業費	30億8,335万9,055円	農地の集積、大規模営農に取り組む意欲ある農業経営体の効率的な営農の実現に向け、用水路のパイプライン化など農業生産基盤の整備に要した経費。
県営かんがい排水事業費	10億2,852万490円	農業生産の基礎となる農業用水の確保、適期・適量供給及び農地排水の改良を図るため、水田、畑等における基幹的な農業水利施設の整備・更新に要した経費。
基幹農業水利施設ストックマネジメント事業費	5億1,348万6,200円	ダム、頭首工、機場、幹線水路等の基幹的施設で老朽化が進行している施設について、長寿命化を図るため、緊急に必要な補修、補強、更新工事に要した経費。

第3目 農地防災事業費 (328頁)

予算現額	31億 5,456万 4,140円
支出済額	18億 9,001万 3,609円
繰越額	12億 6,399万 9,000円
不用額	55万 1,531円

となっております。

支出済額の主なものは、

事業目	支出済額	説明
県営ため池等整備事業費	7億7,199万7,000円	ため池、頭首工、水路等の農業用排水施設の老朽化等により発生する、農地、農業用施設、公共施設、人家等への災害を未然に防止するための施設改修に要した経費。
基幹土地改良施設防災機能拡充保全事業費	6億8,271万8,000円	農地や人家等への多大な浸水被害を防止するための、排水機場等の土地改良施設について、農地等の湛水被害などの被災を軽減し、県民の安全を確保するため、施設の調査、改修及び設備更新に要した経費。
農業用施設アスベスト対策事業費	1億7,412万4,900円	農業用排水施設等における石綿含有製品の撤去、入れ替え等を行うなど、石綿に起因する影響の未然防止に要した経費。

第6目 農地調整費 (332頁)

予算現額 1億6,234万8,000円

支出済額 1億5,371万2,104円

不用額 863万5,896円

となっております。

支出済額の主なものは、

事業目	支出済額	説明
農業委員会及び農業委員会ネットワーク機構助成費	1億3,619万3,880円	農地制度の適切な運用による優良農地の確保や担い手の育成・確保、担い手への農地集積等の促進など、県農業会議及び市町農業委員会の業務に対して助成するために要した経費。

第7目 中山間振興費 (332頁)

予算現額	7億 4,731万 3,000円
支出済額	7億 944万 2,876円
繰越額	3,400万円
不用額	387万 124円

となっております。

支出済額の主なものは、

事業目	支出済額	説明
県営中山間地域総合整備事業費	4億3,840万2,975円	中山間地域における農業農村の活性化を図るため、地域の特性に応じた生産及び生活環境基盤の総合的な整備に要した経費。
中山間地域等直接支払事業費	1億9,796万5,834円	農業生産条件が不利な中山間地域において、耕作放棄地の発生を未然に防止するため、平地との生産条件格差の一定額を耕作者に交付することに要した経費。

第8目 農村振興費 (334頁)

予算現額	21億 1,598万 1,900円
支出済額	19億 4,150万 6,042円
繰越額	1億 7,348万 3,000円
不用額	99万 2,858円

となっております。

支出済額の主なものは、

事業目	支出済額	説明
日本型直接支払事業費	10億5,543万9,044円	農用地、水路、農道などの地域資源の基礎的な保全管理や地域の質的向上を図る共同活動、施設の長寿命化のための活動に対する支援に要した経費。
団体営農業集落排水整備促進事業費	2億3,873万6,318円	農業集落におけるし尿、生活雑排水等の汚水、又は雨水を処理する施設整備に要した経費。
命と暮らしを守る農道保全対策事業費	1億9,930万8,000円	災害時の緊急避難路及び物資の輸送路を確保するため、基幹となる農道等の保全・安全対策のための農道整備に要した経費。
県営農村振興総合整備事業費	1億4,446万1,135円	農業生産性の向上を図るため、地域の特性に応じた生産及び生活環境基盤の総合的な整備に要した経費。

第9目 国営等推進費 (336頁)

予算現額 13億9,196万3,000円

支出済額 13億9,193万9,779円

不用額 2万3,221円

となっております。

支出済額の主なものは、

事業目	支出済額	説明
国営等関連対策事業費	13億641万2,286円	地域特性を生かした生産振興や、農産物の安定供給を図るための、大規模な国営農業利水事業等の負担金に要した経費。

第4項 林業費 (338頁)

予算現額	125億	48万	535円
支出済額	73億	8,463万	2,986円
繰越額	50億	3,325万	9,311円
不用額		8,258万	8,238円

繰越額の主なものは、

合板・製材生産性強化対策事業費	31億	6,600万円
県単治山事業費	4億	2,673万5,000円
治山事業費	4億	494万1,000円
災害に強い森林づくり推進事業費	1億	9,123万7,882円

などであり、国の補正予算に伴う交付決定の時期などから、事業完了できなかったことによる繰越と、公共事業において工法等の計画変更や地元調整等に不測の日数を要したため、やむを得ず繰り越したものであります。

また、不用額の主なものは、事業の実施精査に伴う事業費の減等による執行残であります。

以下、林業費の支出済額の内容をご説明申し上げます。

第1目 林業総務費 (338頁)

予算現額	1億	4,670万	5,000円
支出済額	1億	4,056万	8,006円
不用額		613万	6,994円

となっております。

支出済額の主なものは、

事業目	支出済額	説明
森林育成促進資金貸付金	1億3,004万6,000円	森林の公益的な機能を守るため、森林管理等に関し県内の森林組合、三重県森林組合連合会が行う各種林業事業に必要な運転資金を融資するため、農林中央金庫への預託に要した経費。

第2目 林業振興指導費 (340頁)

予算現額	41億 3,515万 4,000円
支出済額	5億 3,067万 1,109円
繰越額	35億 9,544万 3,429円
不用額	903万 9,462円

となっております。

支出済額の主なものは、

事業目	支出済額	説明
森林整備加速化・林業再生基金事業費	3億2,100万 143円	林内路網の整備、高性能林業機械等の導入による林業基盤の整備、間伐、木質バイオマス利用施設の整備や木造公共施設の整備等に要した経費。

第4目 森林病虫害防除費 (342頁)

予算現額	110万 1,000円
支出済額	107万 7,250円
不用額	2万 3,750円

となっております。

支出済額の内訳は、

事業目	支出済額	説明
森林病虫害防除費	107万7,250円	森林病虫害等防除法に基づき、保安林等高度な公益的機能を有する松林を「保全すべき松林」に指定し、市町が実施する予防措置（薬剤の地上散布）の支援に要した経費。

第5目 造林費（342頁）

予算現額	15億5,138万8,135円
支出済額	10億9,386万4,816円
繰越額	4億2,222万882円
不用額	3,530万2,437円

となっております。

支出済額の主なものは、

事業目	支出済額	説明
災害に強い森林づくり推進事業費	6億2,496万7,816円	流木となる恐れのある溪流沿いの樹木の伐採・搬出及び治山施設等に異常堆積した土砂や流木の撤去等に要した経費。
造林事業費	3億7,589万5,000円	森林の計画的かつ適正な管理を促進し、森林の持つ公益的機能の高度発揮や、資源循環利用が可能な森林資源の質的充実を図る森林整備（国補事業）への助成に要した経費。

第6目 林道費（344頁）

予算現額	6億3,864万4,000円
支出済額	5億7,069万3,798円
繰越額	6,761万2,000円
不用額	33万8,202円

となっております。

支出済額の主なものは、

事業目	支出済額	説明
林道事業費	5億4,137万9,558円	森林の適正な維持管理により森林の有する公益的機能を高度に発揮させるとともに、林産物の安定供給に寄与するため、林道の開設や舗装の実施に要した経費。

第7目 治山費 (346頁)

予算現額 40億 8,577万 4,000円

支出済額 32億 5,253万 1,842円

繰越額 8億 3,167万 6,000円

不用額 156万 6,158円

となっております。

支出済額の主なものは、

事業目	支出済額	説明
治山事業費	16億2,887万9,235円	山地に起因する自然災害から、県民の生命・財産を守るため、荒廃地及び荒廃移行地において、治山ダム工等による復旧及び予防工事を行い、また、荒廃の進んだ保安林の機能を向上させるため、本数調整伐等の森林整備に要した経費。
県単治山事業費	16億1,215万8,599円	山地に起因する自然災害から、県民の生命・財産を守るため、人家等に近接する山地災害危険地区などの荒廃森林の復旧や予防工事、既設施設の維持管理等に要した経費。

第8目 緑化対策費 (348頁)

予算現額	16億 1,513万 9,000円
支出済額	16億 16万 2,874円
不用額	1,497万 6,126円

となっております。

支出済額の主なものは、

事業目	支出済額	説明
みえ森と緑の県民税基金積立金	11億2,060万5,485円	「みえ森と緑の県民税」の税込額と、基金の年度末残高に対応する利子相当額を「みえ森と緑の県民税基金」へ積み立てるのに要した経費。
みえ森と緑の県民税市町交付金事業費	3億9,491万1,565円	市町が地域の実情に応じて創意工夫して、森林づくりの施策を展開するための交付金の交付に要した経費。

第9目 森林総務費 (350頁)

予算現額	1億 4,519万円
支出済額	1億 2,006万 3,197円
繰越額	2,330万 7,000円
不用額	181万 9,803円

となっております。

支出済額の主なものは、

事業目	支出済額	説明
森林環境創造事業費	9,525万4,000円	環境林について、森林所有者から公共財として長期間森林の提供を受け、水源かん養・県土保全等の公益的機能を持続的に発揮させるため、地域と行政が一体となった持続的な森林整備の助成に要した経費。

第10目 林業試験研究費 (352頁)

予算現額 4,367万8,000円

支出済額 3,833万8,179円

不用額 533万9,821円

となっております。

支出済額の主なものは、

事業目	支出済額	説明
林業試験研究管理費	3,209万9,736円	林業研究所の運営並びに施設の設備・機器等の維持管理及び整備等に要した経費。

第11目 野生生物共生費 (352頁)

予算現額 278万8,000円

支出済額 278万3,818円

不用額 4,182円

となっております。

支出済額の主なものは、

事業目	支出済額	説明
野生生物保護事業費	242万5,818円	野生動物に対する保護意識の啓発を図るポスターコンクール、第11次鳥獣保護管理事業計画に基づく傷病野生鳥獣救護の実施、また自然環境保全指導員による巡視活動や情報収集に要した経費。

第12目 自然公園費 (354頁)

予算現額	1億3,491万9,400円
支出済額	3,387万8,097円
繰越額	9,300万円
不用額	804万1,303円

となっております。

支出済額の主なものは、

事業目	支出済額	説明
自然公園利用促進事業費	2,251万5,150円	東海自然歩道、近畿自然歩道等県内7施設の維持管理委託等に要した経費。

第5項 水産業費 (356頁)

予算現額	46億3,686万8,000円
支出済額	34億3,402万2,851円
繰越額	11億7,453万7,000円
不用額	2,830万8,149円

繰越額の主なものは、

強い水産業づくり施設整備事業費	2億451万2,000円
県営水産生産基盤整備事業費	1億9,100万8,000円

海女漁業等環境基盤整備事業費 1億 8,195万 6,000円

などであり、国の補正予算に伴う交付決定の時期などから、事業完了できなかったことによる繰越と、公共事業において関係機関との調整等に不測の日数を要したため、やむを得ず繰り越したものであります。

また、不用額の主なものは、事業の実施精査に伴う事業費の減等による執行残であります。

以下、水産業費の支出済額の内容をご説明申し上げます。

第1目 水産業振興費 (356頁)

予算現額 5億 5,111万 8,000円
 支出済額 3億 3,207万 8,694円
 繰越額 2億 451万 2,000円
 不用額 1,452万 7,306円

となっております。

支出済額の主なものは、

事業目	支出済額	説明
強い水産業づくり施設整備事業費	3億 162万9,960円	水産物の安定供給の確保及び水産業の健全な発展を実現するため、漁業協同組合が実施する共同利用施設整備に対する助成に要した経費。

第2目 水産業協同組合指導費 (356頁)

予算現額 96万 6,000円
 支出済額 93万 5,476円
 不用額 3万 524円

となっております。

支出済額の内訳は、

事業目	支出済額	説明
漁業協同組合組織強化事業費	93万5,476円	漁協の経営改善に向け合併推進活動を行うとともに、合併推進経費等の一部助成に要した経費。

第3目 漁業取締費 (358頁)

予算現額 5,698万6,000円

支出済額 5,697万9,222円

不用額 6,778円

となっております。

支出済額の内訳は、

事業目	支出済額	説明
漁業監督費	3,143万6,514円	漁業秩序を維持するため、関係機関等との連携を密にした漁業取締業務の実施、並びに、漁業取締船及び附属艇の機能維持管理に要した経費。
漁業取締船整備費	2,554万2,708円	漁業取締船「伊勢」の中間検査に要した経費。

第4目 漁港管理費 (358頁)

予算現額 406万5,000円

支出済額 363万1,275円

不用額 43万3,725円

となっております。

支出済額の内訳は、

事業目	支出済額	説明
漁港管理費	363万1,275円	県営漁港の維持管理等に要した経費。

第5目 資源管理費 (360頁)

予算現額 7,795万 5,000円

支出済額 7,647万 5,461円

不用額 147万 9,539円

となっております。

支出済額の主なものは、

事業目	支出済額	説明
栽培漁業推進事業費	6,168万5,880円	県内のつくり育てる漁業を促進するため、(公財)三重県水産振興事業団に委託し、三重県栽培漁業センターにて行った種苗の生産及び供給に要した経費。

第6目 水産基盤整備費 (360頁)

予算現額 36億 5,334万 2,000円

支出済額 26億 8,221万 5,336円

繰越額 9億 7,002万 5,000円

不用額 110万 1,664円

となっております。

支出済額の主なものは、

事業目	支出済額	説明
海女漁業等環境基盤整備事業費	5億9,540万5,000円	海域環境の悪化等により、漁業生産力及び水質浄化機能の低下が著しい沿岸海域における自然浄化能力の再生を図るため、藻場造成に要した経費。
三重の未来を紡ぎ繋げる漁業振興事業費	3億 101万8,000円	閉鎖性海域の英虞湾における青ノリ・真珠等の品質向上及び海域環境の改善を図るため、堆積汚泥の浚渫に要した経費。
県営水産生産基盤整備事業費	2億6,703万円	水産物の生産機能強化を図るための漁港施設整備、並びに大規模地震発生時における緊急物資の輸送拠点としての機能強化整備に要した経費。

第8目 海区漁業調整委員会費 (362頁)

予算現額	1,662万 2,000円
支出済額	1,412万 6,312円
不用額	249万 5,688円

となっております。

支出済額の内訳は、

事業目	支出済額	説明
漁業調整委員会総務費	1,412万6,312円	漁業法による海面漁業の調整機構である海区漁業調整委員会の運営に要した経費。

第9目 内水面漁場管理委員会費 (364頁)

予算現額	406万 7,000円
支出済額	376万 266円
不用額	30万 6,734円

となっております。

支出済額の内訳は、

事業目	支出済額	説明
内水面漁場管理委員会総務費	376万 266円	漁業法による内水面漁業の調整機構である内水面漁場管理委員会の運営に要した経費。

第10目 水産業試験研究費 (364頁)

予算現額 1億 7,548万 8,000円

支出済額 1億 7,183万 9,417円

不用額 364万 8,583円

となっております。

支出済額の主なものは、

事業目	支出済額	説明
水産業研究施設機器整備費	6,983万 2,944円	水産研究所調査船「あさま」の船舶安全法に基づく定期検査に要した経費。
水産業技術開発推進費	5,596万 7,956円	産地間競争力を高める技術開発、持続性、安定性、効率性を高めるための技術開発、環境保全のための技術開発に要した経費。

第11目 水産業経営対策費 (366頁)

予算現額 9,625万 9,000円

支出済額 9,198万 1,392円

不用額 427万 7,608円

となっております。

支出済額の主なものは、

事業目	支出済額	説明
漁業近代化資金融通事業費	6,279万5,201円	漁業者の資本装備の高度化と経営の安定化及び近代化に必要な融通資金に対し、利子補給・補助を行い、適正かつ効果的な推進を図るために要した経費。
漁業共済推進事業費	1,579万3,439円	養殖業の漁業経営の安定化を図るため、異常な赤潮による損害を補填する養殖共済の赤潮特約に係る掛金の一部補助、並びに漁業の再生産及び経営の安定化を図るため、漁業共済制度の普及啓発と加入促進に要した経費。

第11款 災害復旧費（464頁）のうち、当部関係は、

予算現額 7億 4,309万 5,431円

支出済額 6億 7,971万 4,455円

繰越額 5,028万円

不用額 1,310万 976円

繰越額の主なものは、

団体営災害耕地復旧事業費 3,743万 7,000円

林道施設災害復旧事業費 1,284万 3,000円

であり、主な理由としましては、用地交渉等に不測の日数を要したため、やむを得ず繰り越したものであります。

不用額の主なものは、工事の実施精査に伴う事業費の減等による執行残等であります。

以下、項目ごとにご説明申し上げます。

第1項 農林水産施設災害復旧費（464頁）

予算現額	7億 3,084万 4,431円
支出済額	6億 6,771万 4,335円
繰越額	5,028万円
不用額	1,285万 96円

繰越額の主なものは、団体営災害耕地復旧事業費及び林道施設災害復旧事業費で、用地交渉等に不測の日数を要したため、やむを得ず繰り越したものであります。

不用額の主なものは、工事の実施精査に伴う事業費の減等による執行残、入札に伴う事業費の執行残等であります。

以下、農林水産施設災害復旧費の支出済額の内容をご説明申し上げます。

第1目 耕地災害復旧費（464頁）

予算現額	3億 4,458万 6,431円
支出済額	3億 445万 2,856円
繰越額	3,743万 7,000円
不用額	269万 6,575円

となっております。

支出済額の内訳は、

事業目	支出済額	説明
団体営災害耕地復旧事業費	3億 445万 2,856円	農地・農業用施設の災害復旧を迅速に行い、農業経営の安定と食料の安定供給に要した経費。

第2目 林野災害復旧費（464頁）

予算現額	3億 8,625万 8,000円
支出済額	3億 6,326万 1,479円
繰越額	1,284万 3,000円
不用額	1,015万 3,521円

となっております。

支出済額の内訳は、

事業目	支出済額	説明
林道施設災害復旧事業費	3億1,429万2,719円	平成25年台風18号等により被災した林道の復旧に要した経費。
治山施設災害復旧事業費	4,896万8,760円	平成27年台風15号により被災した林地荒廃防止施設の復旧に要した経費。

第3項 自然公園等施設災害復旧費（472頁）

第1目 自然公園等施設災害復旧費（474頁）

予算現額	1,225万 1,000円
支出済額	1,200万 120円
不要額	25万 880円

支出済額の内訳は、

事業目	支出済額	説明
県単自然公園等施設災害復旧事業費	1,200万 120円	平成27年台風11号により被災した自然公園施設の復旧に要した経費。

以上が、農林水産部所管の一般会計平成28年度歳入歳出決算の概要でございます。

引き続き、特別会計につきまして、ご説明申し上げます。

三重県就農施設等資金貸付事業等特別会計歳入歳出決算事項別明細書(520頁)につきまして、ご説明申し上げます。

この会計は、過去に農業者に対して貸し付けた農業改良資金と就農施設等資金の償還管理を行うものであります。

【歳入決算】

まずは、歳入決算について、ご説明申し上げます。

歳入につきましては、一般会計からの繰入金、前年度からの繰越金、貸付金元利収入等の諸収入であります。

予算現額	2億 1,069万 8,000円
調定額	2億 4,285万 8,078円
収入済額	2億 1,249万 5,941円
収入未済額	3,036万 2,137円

収入未済額は、債務者の経営の悪化等により、貸付金等の償還が滞ったものであり、これらについては分割弁済等により、債権回収に努めているところであります。

【歳出決算】

次に、歳出決算について、ご説明申し上げます。

歳出につきましては、一般会計への繰出金、国への返還金等であり
ます。

予算現額	2億 1,069万 8,000円
支出済額	1億 5,244万 7,317円
不用額	5,825万 683円

不用額の主なものは、予備費の不執行であります。

次に、三重県地方卸売市場事業特別会計歳入歳出決算事項別明細書(528頁)につきまして、ご説明申し上げます。

この会計は、公正で効率的な取引を通じて、県内の消費者に安全で多様な生鮮食料品を安定的に供給するとともに、生産者の安定した販売ルートを確保するため、三重県地方卸売市場の運営等を行うものであります。

【歳入決算】

まずは、歳入決算について、ご説明申し上げます。

歳入につきましては、使用料及び手数料、一般会計からの繰入金、前年度からの繰越金、負担金徴収などによる諸収入であります。

予算現額	1億 7,046万 2,000円
調定額	1億 7,595万 6,896円
収入済額	1億 7,050万 5,417円
収入未済額	545万 1,479円

収入未済額は、既に退場した業者の施設使用料等で、経営不振による滞納であり、分割納付等により引き続き債権回収に努めてまいります。

【歳出決算】

次に、歳出決算について、ご説明申し上げます。

歳出につきましては、市場一般管理費の他、市場施設の整備及び保守管理に要する施設管理費、県債償還金であります。

予算現額 1億 7,046万 2,000円

支出済額 1億 6,916万 7,211円

不用額 129万 4,789円

不用額の主なものは、施設修繕料の執行残であります。

次に、三重県林業改善資金貸付事業特別会計歳入歳出決算事項別明細書（536頁）につきまして、ご説明申し上げます。

この貸付事業は、林業・木材産業経営者等の経営改善、労働災害防止及び林業後継者育成のための貸付等を行うものであります。

【歳入決算】

まずは、歳入決算について、ご説明申し上げます。

歳入につきましては、一般会計からの繰入金、前年度からの繰越金、貸付金元利収入等の諸収入であります。

予算現額 11億 3,397万 1,000円

調定額 11億 5,546万 5,012円

収入済額 11億 3,425万 1,405円

収入未済額 2,121万 3,607円

収入未済額は、林業経営の悪化等により、貸付金の償還が滞ったものであり、これらについては分割弁済等により、債権回収に努めてい

るところであります。

【歳出決算】

次に、歳出決算について、ご説明申し上げます。

歳出につきましては、林業改善資金貸付金等であります。

予算現額 11億 3,397万 1,000円

支出済額 6億 1,909万 6,885円

不用額 5億 1,487万 4,115円

不用額の主なものは、貸付金の執行残及び予備費の不執行であります。

次に、三重県沿岸漁業改善資金貸付事業特別会計歳入歳出決算事項別明細書（546頁）につきまして、ご説明申し上げます。

この貸付事業は、沿岸漁業従事者の経営改善、生活改善及び青年漁業者等養成のための貸付等を行うものであります。

【歳入決算】

まずは、歳入決算について、ご説明申し上げます。

歳入につきましては、一般会計からの繰入金、前年度からの繰越金、貸付金元利収入等の諸収入であります。

予算現額 4億 6,450万 9,000円

調定額 4億 9,030万 7,900円

収入済額 4億 6,460万 232円

収入未済額 2,570万 7,668円

収入未済額は、漁業経営の悪化等により、貸付金の償還が滞ったものであり、これらについては分割弁済等により、債権回収に努めているところであります。

【歳出決算】

次に、歳出決算について、ご説明申し上げます。

歳出につきましては、沿岸漁業改善資金貸付金等であります。

予算現額 4億 6,450万 9,000円

支出済額 1億 5,778万 4,191円

不用額 3億 672万 4,809円

不用額の主なものは、貸付金の執行残及び予備費の不執行であります。

以上が、農林水産部所管の特別会計平成28年度歳入歳出決算の概要でございます。

以上をもちまして、農林水産部所管の平成28年度一般会計及び特別会計の歳入歳出決算の概要説明を終わらせていただきます。

なにとぞ、よろしくご審議賜りますようお願い申し上げます。